

秋田県沖合域の水温状況 (令和8年3月)

漁業調査指導船「千秋丸」により3月12に行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

- 表層 「やや低い」水温です。(平年との水温差平均: -0.8°C)
- 50 m層 「平年並み」の水温です。(平年との水温差平均: $+0.2^{\circ}\text{C}$)
- 100m層 「平年並み」の水温です。(平年との水温差平均: $+0.6^{\circ}\text{C}$)
- 200m層 「やや低い」水温です。(平年との水温差平均: -1.9°C)
- 300m層 「平年並み」の水温です。(平年との水温差平均: -0.2°C)

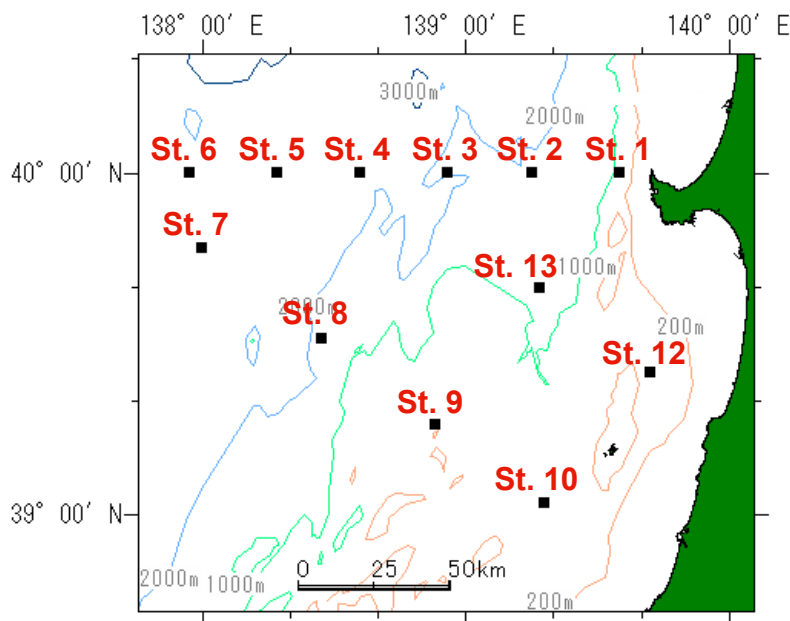


図1 調査船千秋丸による観測定点(St. 1~13)

表 水温の評価区分

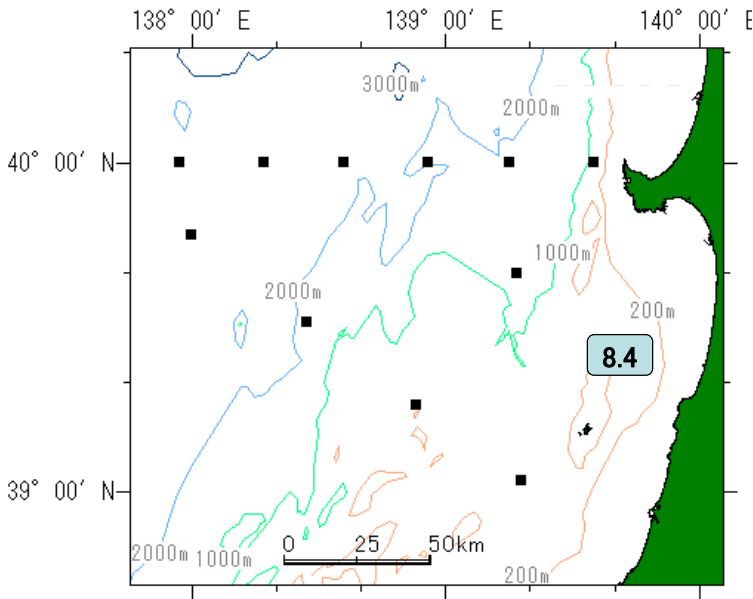
評価	偏差※	出現確率
はなはだ高い	+200以上	約22年以上に1回
かなり高い	+130 ~ +200	約7年に1回
やや高い	+60 ~ +130	約3年に1回
平年並み	±60	約2年に1回
やや低い	-60 ~ -130	約3年に1回
かなり低い	-130 ~ -200	約7年に1回
はなはだ低い	-200未満	約22年以上に1回

※偏差 = (観測値 - 平年平均値) / 平年標準偏差 × 100

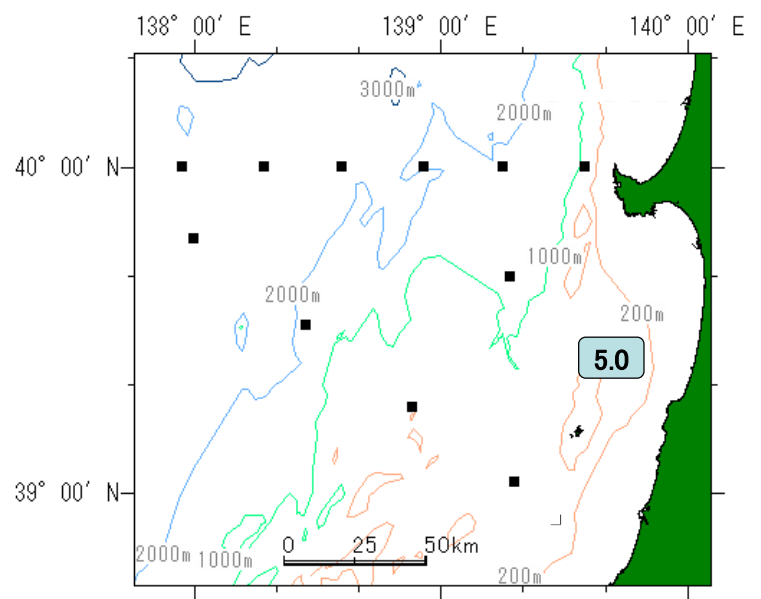
平年 = 過去30年間(1996~2025年)

St. 12のみ観測

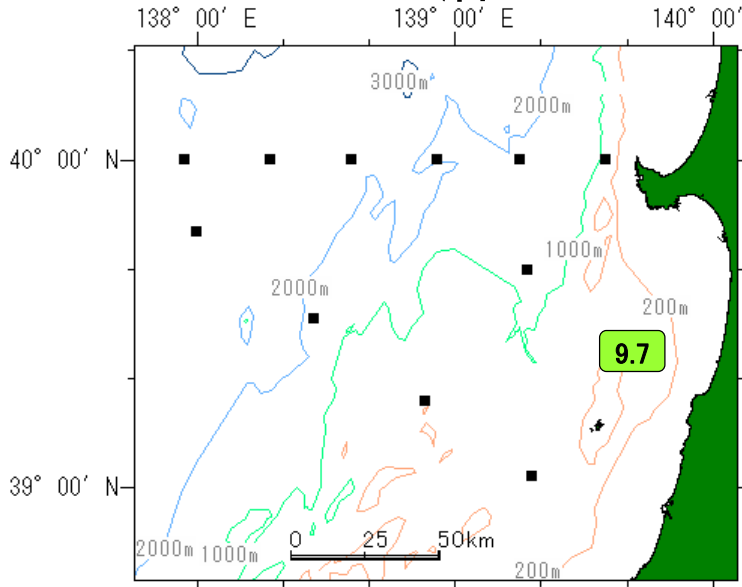
<表層>



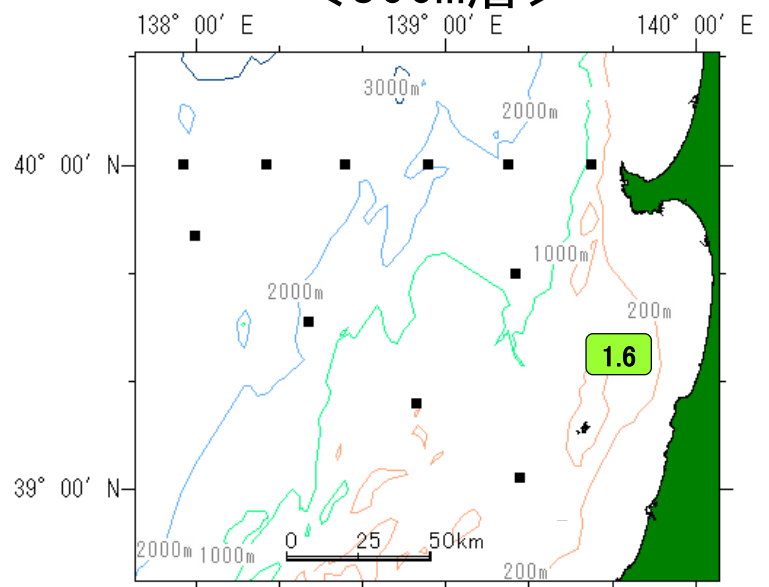
<200m層>



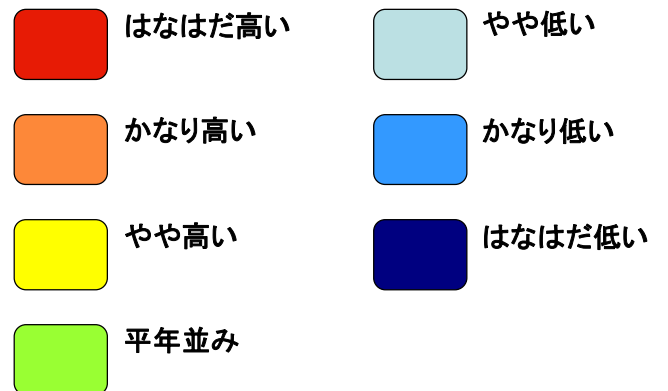
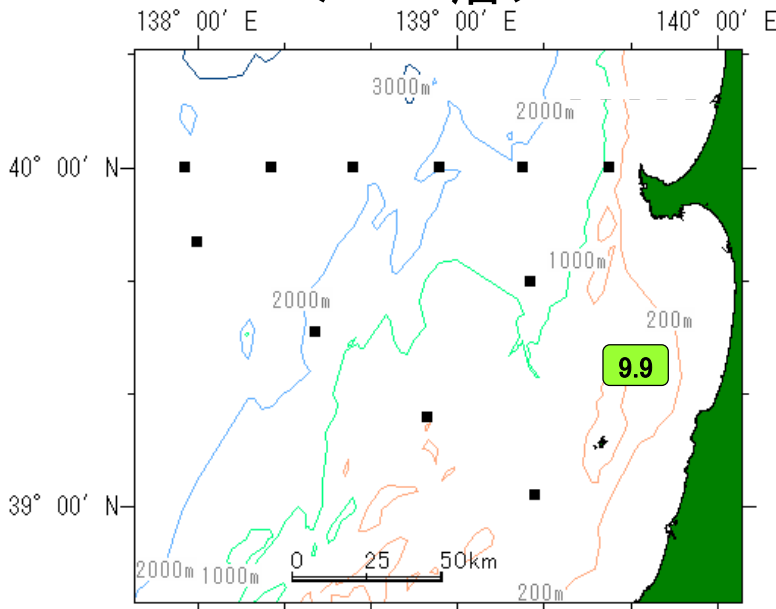
<50m層>



<300m層>



<100m層>



<図2 各層の水温観測値(°C)と評価>